

履修科目内容(シラバス)

(3) 専攻科目 ②園芸学部

科目名	園芸総論				専攻科目	時期	1学年前・後期				
講師	農業大学校園芸学部職員					教室	視聴覚室 他				
単位数	2	時間数	30	講義	コマ数	15	区分	必修			
科目目標	野菜・果樹・花き栽培に必要な基本的知識を学ぶ。										
科目内容	単元				授業内容						
	1 野菜栽培				(1)用語 (2)特性 (3)栽培技術						
	2 花き栽培				(1)用語 (2)特性 (3)栽培技術						
	3 果樹栽培				(1)用語 (2)特性 (3)栽培技術						
使用教材	「新版 野菜栽培の基礎」・「新版 草花栽培の基礎」・「新版 果樹栽培の基礎」(農山漁村文化協会)、講師が配布する資料										
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。										
講義日程	5/18(月)	3~4校時	5/20(水)	3校時	6/1(月)	3~4校時	6/3(水)	3校時	6/22(月)	3~4校時	
	6/24(水)	3校時	10/19(月)	3~4校時	10/21(水)	3校時	11/9(月)	3~4校時	11/11(水)	3校時	

科目名	施設園芸				専攻科目	時期	1学年前・後期				
講師	農業大学校園芸学部長 農業・園芸総合研究所野菜部及び花き・果樹部職員 等					教室	視聴覚室 他				
単位数	1	時間数	15	講義	コマ数	7	区分	必修			
科目目標	施設の基本的な構造や装備、栽培環境の特徴を把握し、施設栽培を行うに当たっての基礎知識を習得する。										
科目内容	単元				授業内容						
	1 施設環境の特徴				(1)誕生と発達 (2)露地との違い						
	2 施設による環境調節				(1)種類・構造と環境 (2)光の調節 (3)温度の調節 (4)二酸化炭素・湿度の調節						
	3 養液栽培のねらいとしくみ				(1)特徴 (2)基本的なしくみ						
使用教材	講師が配布する資料他										
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。										
講義日程	5/20(水)	4校時	6/3(水)	4校時	6/24(水)	4校時	10/21(水)	4校時	11/11(水)	4校時	
	1/20(水)	4校時	2/3(水)	4校時							

科目名	専攻実習 I				専攻科目	時期	1学年前・後期			
講師	農業大学校園芸学部職員					教室	園芸学部ほ場 他			
単位数	6	時間数	240	演習・実習	コマ数	120	区分	必修		
科目目標	野菜・花き・果樹の栽培及び出荷調製技術を体験的に習得する。									
科目内容	単元					授業内容				
	1 野菜					(1)栽培管理 (2)出荷調製・販売実習				
	2 花き					(1)栽培管理 (2)出荷調製・販売実習				
	3 果樹					(1)栽培管理 (2)出荷調製・販売実習				
使用教材	実習ほ場及び用具、講師が配布する資料他									
評価方法	出席率90%以上の学生に対し、技術の習得状況及び受講態度で評価する。									
講義日程	5/18(月)	5/19(火)	5/20(水)	5/21(木)	5/22(金)	6/1(月)	6/2(火)	6/3(水)	6/4(木)	6/5(金)
	6/22(月)	6/23(火)	6/24(水)	6/25(木)	6/26(金)	10/19(月)	10/20(火)	10/21(水)	10/22(木)	10/23(金)
	11/9(月)	11/10(火)	11/11(水)	11/12(木)	11/13(金)	12/4(金)	12/18(金)	1/18(月)	1/19(火)	1/20(水)
	1/21(木)	1/22(金)	2/1(月)	2/2(火)	2/3(水)	2/4(木)	2/5(金)	2/17(水)		

科目名	園芸実験				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	農業大学校園芸学部職員 農業・園芸総合研究所園芸環境部職員					教室	現場教室 他			
単位数	1	時間数	30	実験	コマ数	15	区分	必修		
科目目標	野菜、花き、果樹の生理生態等を実験で学びながら、園芸作物の栽培に必要な基礎知識を習得する。									
科目内容	単元					授業内容				
	1 野菜					接ぎ木、自家採種				
	2 花き					花の形態、花芽分化				
	3 果樹					花粉の発芽、柿渋抜き法				
	4 ウイルス検定等					ウイルスの検定 等				
使用教材	講師が配布する資料									
評価方法	出席率80%以上の学生に対し、受講態度及びレポート等で評価する。									
講義日程	4/22(水)	3～4校時	5/11(月)	3～4校時	6/8(月)	4校時	6/30(火)	3～4校時	9/1(火)	3～4校時
	9/29(火)	3～4校時	10/26(月)	4校時	11/9(月)	3校時	12/11(金)	3～4校時		

科目名	専攻実習Ⅱ			専攻科目	時期	2学年前・後期	
講師	農業大学校園芸学部職員				教室	園芸学部ほ場	
単位数	6	時間数	225	演習・実習	コマ数	112	区分 必修
科目目標	専攻分野のほ場管理から栽培管理までを一貫して行うことにより、基礎知識、専門的な栽培・経営に関する技術・知識を体験的に習得する。						
科目内容	単元			授業内容			
	1 野菜栽培			(1)ほ場管理 (2)栽培管理 (3)収穫物の調製・販売実習			
	2 花き栽培			(1)ほ場管理 (2)栽培管理 (3)収穫物の調製・販売実習			
	3 果樹栽培			(1)ほ場管理 (2)栽培管理 (3)収穫物の調製・販売実習			
使用教材	実習ほ場及び用具、講師が配布する資料他						
評価方法	出席率90%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。						
講義日程	4/8(水)～12/8(火)まで、年間をとおして実施。						

科目名	キャリア形成プログラム			専攻科目	時期	2学年前・後期	
講師	農業大学校園芸学部職員				教室	園芸学部ほ場 他	
単位数	14	時間数	555	講義・演習・実習	コマ数	277	区分 必修
科目目標	自発的な課題設定と課題解決のため、プロジェクト課題品目に関する栽培設計や管理、関係機関での研修を行い、栽培及び経営に関する知識を高め、自立経営ができる技術及び能力を習得する。						
科目内容	単元			授業内容			
	1 調査・体験			(1)課題品目の市場調査 (2)課題品目の技術情報の収集・体験 (3)先進農家及び関連施設調査			
	2 プロジェクト研究			(1)課題品目の設定・栽培計画作成 (2)ほ場管理及び栽培管理 (3)収穫・調製 (4)プロジェクトのまとめと発表			
	3 販売戦略			(1)販売用チラシ作成 (2)販売形態による出荷規格等			
	4 販売の実際			(1)出荷調製 (2)商品の陳列 (3)接客			
	5 経営計画の検討			営農計画作成			
使用教材	実習ほ場及び用具、講師が配布する資料他						
評価方法	出席率90%以上の学生に対し、受講態度及び報告書等で評価する。						
講義日程	4/8(水)～1/22(金)まで、年間をとおして実施。						

科目名	園芸病害虫				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	農業・園芸総合研究所園芸環境部職員					教室	視聴覚室			
単位数	1	時間数	15	講義	コマ数	7	区分	必修		
科目目標	園芸作物の病害虫発生消長、被害診断、予防法などの防除の基礎と実際を習得する。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 園芸作物の害虫				(1)種類と被害 (2)発生消長 (3)被害診断 (4)防除技術					
2 園芸作物の病害				(1)種類と被害 (2)発生消長 (3)被害診断 (4)防除技術						
使用教材	講師が配布する資料他									
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	5/25(月)	3校時	6/19(金)	3校時	7/9(木)	3校時	8/24(月)	3校時	9/18(金)	3校時
	10/15(木)	1校時	11/20(金)	4校時						

科目名	フラワーデザイン				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	有限会社エフ・プロデュース 代表取締役 佐藤 洋子 氏 (実務経験者として招聘)					教室	501教室			
単位数	1	時間数	45	実習	コマ数	22	区分	選択		
科目目標	切り花、枝物を利用して、洋風生花をデザインすることにより生活の豊かさを理解し、フラワーデザインの手法を習得する。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 学科				(1)歴史 (2)花の種類と用途 (3)花の取り扱い方法、水揚げの仕方 (4)用具と資材、ファンデーションワーク、色彩					
2 実技				(1)テーブルフラワー (2)花束 (3)ブーケ						
使用教材	「新NFDフラワーデザイナー資格検定試験テキスト」(講談社) 他									
評価方法	出席率 80%以上の学生に対し、受講態度及び技術の習得状況等で評価する。									
講義日程	5/13(水)	3～4校時	5/27(水)	3～4校時	6/10(水)	3～4校時	7/1(水)	3～4校時	7/15(水)	3～4校時
	8/26(水)	3～4校時	10/7(水)	3～4校時	10/21(水)	3～4校時	11/11(水)	3～4校時	11/18(水)	3～4校時
	12/9(水)	3～4校時								

科目名	環境保全型農業			専攻科目	時期	2学年後期				
講師	農業大学校園芸学部長 等				教室	視聴覚室 他				
単位数	1	時間数	15	講義	コマ数	7	区分	選択		
科目目標	環境と調和した環境保全型農業の実際を学び、それを実践する手法等について学習する。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 環境問題と農業				生産環境を取り巻く情勢、関連法規					
	2 環境保全型農業の取り組み				特別栽培農産物、有機農産物認証制度					
使用教材	講師が配付する資料他									
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	8/24(月)	4校時	9/4(金)	1～4校時	9/18(金)	4校時	9/25(金)	4校時		

科目名	ガーデニング			専攻科目	時期	2学年前・後期				
講師	株式会社泉緑化 代表取締役 鎌田 秀夫 氏 (実務経験者として招聘)				教室	現場教室 他				
単位数	1	時間数	45	実習	コマ数	22	区分	選択		
科目目標	ガーデニングに関する知識及び技能を習得する。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 講義				(1)ガーデニングの歴史 (2)植栽知識 (3)ガーデンデザイン (4)年間ローテーション					
	2 実技				(1)花き, 花木の栽培管理 (2)ハンギング・コンテナの寄せ植え (3)図面設計 (4)花壇の植栽					
	3 視察				ガーデニングの実例					
使用教材	講師が配布する資料他									
評価方法	出席率80%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	4/23(木)	3～4校時	5/14(木)	3～4校時	5/28(木)	1～4校時	6/18(木)	3～4校時	7/16(木)	3～4校時
	8/27(木)	3～4校時	9/24(木)	3～4校時	10/8(木)	3～4校時	10/29(木)	3～4校時	11/26(木)	3～4校時

科目名	食と農の講座				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	野菜ソムリエ上級プロ カワシマ ヨウコ 氏 (実務経験者として招聘) 農業大学校園芸学部及びアグリビジネス学部職員				教室	視聴覚室 他				
単位数	1	時間数	30	演習	コマ数	15	区分	選択		
科目目標	野菜や果物の食べ方や知識について、野菜ソムリエから学ぶことにより、生活者のニーズに基づいた農産物の提案方法などを習得する。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 学科				(1)野菜ソムリエの概要・野菜を知る基本講座 (2)旬の野菜講座 初夏の野菜 (3)旬の野菜講座 夏の野菜 (4)旬の野菜講座 秋の野菜 (5)旬の野菜講座 冬の野菜					
2 演習				(1)旬の野菜の利用方法 (2)夏の野菜 (3)秋冬の野菜						
使用教材	「からだに美味しい野菜の便利帳」(高橋書店)、講師が配布する資料									
評価方法	出席率80%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	5/12(火)	1校時	5/26(火)	1～2校時	7/7(火)	1～2校時	7/9(木)	4校時	7/17(金)	3～4校時
	9/30(水)	1～2校時	11/19(木)	1～2校時	11/20(金)	3校時	11/27(金)	3～4校時		

科目名	野菜園芸				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	農業大学校園芸学部職員				教室	現場教室				
単位数	3	時間数	45	講義	コマ数	22	区分	必修(野菜専攻)		
科目目標	本県の主要野菜の生理生態、栽培技術、出荷・販売技術等について学ぶ。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 ナス科野菜				(1)種類と特徴 (2)栽培管理					
	2 ウリ科野菜				(1)種類と特徴 (2)栽培管理					
	3 アブラナ科野菜				(1)種類と特徴 (2)栽培管理					
	4 その他野菜				(1)種類と特徴 (2)栽培管理					
使用教材	「新版 野菜栽培の基礎」(農山漁村文化協会)、講師が配布する資料									
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	4/20(月)	4/27(月)	5/12(火)	5/25(月)	6/8(月)	6/15(月)	6/29(月)	7/6(月)	7/23(木)	7/27(月)
	8/17(月)	8/28(金)	9/3(木)	9/7(月)	9/25(金)	10/5(月)	10/15(木)	10/26(月)	11/16(月)	11/30(月)
	12/7(月)	12/14(月)								

科目名	花き園芸				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	農業大学校園芸学部職員					教室	現場教室			
単位数	3	時間数	45	講義	コマ数	22	区分	必修(花き専攻)		
科目目標	本県の主要花きの生理生態、栽培技術、出荷・販売技術等について学ぶ。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 切り花				(1)特徴 (2)栽培管理					
	2 鉢物				(1)特徴 (2)栽培管理					
	3 花壇用苗物				(1)特徴 (2)栽培管理					
	4 開花調節技術				(1)電照栽培 (2)シェード栽培					
5 養液栽培				花きにおける養液栽培の利用						
使用教材	「新版 草花栽培の基礎」(農山漁村文化協会)、講師が配布する資料									
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	4/20(月)	4/27(月)	5/12(火)	5/25(月)	6/8(月)	6/15(月)	6/29(月)	7/6(月)	7/23(木)	7/27(月)
	8/17(月)	8/28(金)	9/3(木)	9/7(月)	9/25(金)	10/5(月)	10/15(木)	10/26(月)	11/16(月)	11/30(月)
	12/7(月)	12/14(月)								

科目名	果樹園芸				専攻科目	時期	2学年前・後期			
講師	農業大学校園芸学部職員					教室	現場教室			
単位数	3	時間数	45	講義	コマ数	22	区分	必修(果樹専攻)		
科目目標	本県の主要果樹の生理生態、栽培技術、出荷・販売技術等について学ぶ。									
科目内容	単元				授業内容					
	1 種類・品種の選び方				(1)果樹の種類と特徴 (2)品種の特徴					
	2 栽培管理				(1)年間の管理と生育診断 (2)良果多収のための基本					
	3 整枝・せん定				(1)目的 (2)せん定の基本と枝の伸び方					
	4 わい化栽培				(1)生育の特徴 (2)整枝・せん定					
	5 病害虫・生理障害				(1)病害虫とその防除 (2)生理障害とその対策					
6 出荷規格と調製技術				(1)出荷規格 (2)調製技術						
使用教材	「新版 果樹栽培の基礎」(農山漁村文化協会)、講師が配布する資料									
評価方法	出席率70%以上の学生に対し、受講態度及び試験・レポート等で評価する。									
講義日程	4/20(月)	4/27(月)	5/12(火)	5/25(月)	6/8(月)	6/15(月)	6/29(月)	7/6(月)	7/23(木)	7/27(月)
	8/17(月)	8/28(金)	9/3(木)	9/7(月)	9/25(金)	10/5(月)	10/15(木)	10/26(月)	11/16(月)	11/30(月)
	12/7(月)	12/14(月)								